



令和8年5月27日 発行

志布志版

第81号

# みんなの市議会だより

シリーズ  
保育園・認定こども園紹介①  
城南保育園



3月  
定例会



カンタン操作でいつでもどこでも  
市報しぶしが読める。

マチイロ



3月定例会本会議での質疑応答等	2
一般会計当初予算 過去最高の308億円	3
常任委員会での質疑応答等	5
6議員が一般質問	8

3月定例会

# 新人議員2人、 16人体制でスタート



## 令和8年 第1回（3月）定例会

令和8年第1回定例会が3月5日から同月25日までの21日間開催されました。

3期目となる下平晴行市長の所信表明が行われたほか、消防団条例の一部改正、総合計画審議会条例の制定、過疎地域持続的発展計画の策定など36件の議案が審議されました。

令和8年度一般会計予算は、原案どおり可決され、過去最高額の308億円となりました。（3ページ）一般質問は、6人の議員が所信表明、地域振興、農業振興等についてたどしました。

### 消防団条例の一部改正

#### 改正の内容

さらなる消防団員の処遇の改善を図るため、消防団員が公務のため、市外に旅行したときの出勤報酬および費用弁償を支給する措置を講じるもの

### 総合計画審議会条例の制定

#### 条例の内容

第3次志布志市総合計画に関する重要事項について調査審議するため、志布志市総合計画審議会を設置することとし、その組織、運営等に関する事項を定めるもの

### Q 来年の3月まで審議会が設置されるが、審議会をどれぐらいの回数開く計画か。

A 3回開催予定である。

### Q 3回開催予定とのことだが、会議の工程は。

A 条例の可決後、委員の選定作業に入る。

関係企業と連携を図りながら、年内には素案を作成したいと考えている。

### 市営住宅管理条例及び市営単独住宅条例の一部改正

#### 改正の内容

市営住宅の施設の老朽化に伴い、若浜住宅の一部、吉村住宅および第2押切住宅の供用を廃止するもの。また、市営単独住宅さくら団地716号を譲渡するため、当該住宅の供用を廃止するもの

### 副市長の選任に同意



副市長

鮎川 勝彦氏  
あゆかわ かつひこ

令和8年3月31日をもって任期が満了する溝口猛氏の後任として、鮎川勝彦氏を副市長に選任したい旨の提案があり、選任することに同意した。

### 人権擁護委員の推薦に 適任と決定

小窪 久美子氏  
こくぼ くみこ

令和8年6月30日をもって任期が満了する小窪久美子氏を引き続き人権擁護委員に推薦したい旨の提案があり、適任と決定した。

### 農業委員会委員の 任命に同意

有馬 實彦氏  
ありま さねひこ

令和7年12月31日をもって辞任した山迫洋一氏の後任として、有馬實彦氏を農業委員会委員に任命したい旨の提案があり、任命することに同意した。

### 他市町村からの 行政視察

1月～3月  
神奈川県茅ヶ崎市  
紙おむつ再資源化

# 令和8年度一般会計予算 308億円

## 主な新規事業

令和8年度一般会計予算は、市長選挙に伴う骨格予算として歳入歳出それぞれ308億円で、前年度比10億円、3.4%の増となり、過去最高の予算規模となりました。

<b>強い農業づくり総合支援交付金事業</b> <b>8億5,061万1千円</b>	<b>有明体育施設管理事業(有明野球場改修工事)</b> <b>7億6,000万円</b>
海外での抹茶需要のさらなる拡大を受け、不足する抹茶加工施設を新設し、抹茶の生産と販売の拡大に取り組み、産地の付加価値の向上と維持拡大を図る。	有明体育施設の機能改善や設備老朽化による不具合を解消し、利用者の快適な施設利用を図る。
<b>地方創生推進事業</b> <b>6,550万5千円</b>	<b>災害対策事業(市総合防災マップ改定業務委託)</b> <b>1,012万円</b>
第3次志布志市総合計画および第3期志布志市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定を機に、若者の流出に歯止めをかけ、地域内に人材が循環することを目指す。	各種防災対策に関する計画の作成および更新、避難対策の実施、災害時備蓄品の整備、防災訓練の実施等により、防災・減災対策の推進を図る。
<b>二地域居住推進事業</b> <b>990万円</b>	<b>小規模校入学特別認可制度通学補助事業</b> <b>658万9千円</b>
本市での保育・暮らし体験をパッケージ化することで、長期的な関係人口を創出し、本市の経済活性化や都市部と地方などの二地域居住の実現を目的とする。	特認校指定の潤ヶ野小学校、田之浦小学校および森山小学校への保護者等の送迎による通学に対して補助を行うことにより、特認校へ通う児童数の確保を図る。
<b>観光施設管理事業(公衆トイレ防犯カメラ設置工事)</b> <b>550万円</b>	<b>乳児等通園支援事業</b> <b>498万円</b>
本市の魅力向上を図るため、観光施設の修繕等を行い、適正な維持管理を実施する。	子どもの良質な成育環境を整備するとともに、保護者にはリフレッシュや孤立解消のサポートを行う。

### 予算常任委員会

### 令和8年度志布志市 一般会計予算

**Q** 志布志庁舎職員駐車場整備工事について、整備の必要性の判断に当たり、庁舎周辺にある民間駐車場の空き状況等の市場調査を行ったのか。

**A** 民間事業者に対して調査は行っていないが、民間駐車場を利用している職員への聞き取り等により、ほとんど空きがないことを把握しており、必要台数分を確保するのは、大変厳しい状況であった。

**Q** 二地域居住推進事業について、受け入れ先となる保育園のめどは付いているのか。また、利用申し込みの手続はどうなるのか。

**A** 各保育園に内容の説명을行ったところ、受け入れられるための設備等の整備が可能であるという保育園が1園あったと

ころであり、その保育園を想定している。また、利用申し込みの手続については、利用希望者が業務委託先である民間事業者に申し込みをし、その民間事業者において利用希望者と保育園のマッチングを行うものである。

**Q** 乳児等通園支援事業について、7園が事業申請をしているとあったが、その詳細は。

**A** 今回、事業申請した7園のうち、一般型での受け入れが3園、余裕活用型での受け入れが4園で、地域別では志布志地域が3園、有明地域が3園、松山地域が1園となっている。月10時間までの利用が可能となっており、保護者が就業していなければならないという要件はない。利用者については、これから募集するが、7園の利用定員は、31人の枠を確保している。

**Q** 港湾改修事業負担金について、計画されている津波避難施設とは

どのようなものか。また、単年度で完成するのか。

**A** 津波に際し、主に新若浜地区コンテナターミナル内で作業をする人が避難するための施設で、約120人収容でき、当該ターミナル西側にある緑地の高台を整備し、階段、スロープ、東屋、ベンチ等を設置するものである。法面工事も含めて令和10年度に完成する予定である。

**Q** 健康ふれあいプラザ指定管理事業における改修工事の詳細は。

**A** 内装関係工事、照明のLED化、空調設備の入れ替え等である。工事請負費の内訳は、建築工事が3850万円、機械設備工事が7750万円、電気設備工事が3150万円となっている。

**Q** 固形燃料(RPF化)およびリサイクル処理業務について、RPF化するものは、どのような状態で出荷しているのか。また、RPF化する

ものの出荷に当たっては、資源ごみ等売払金として市に入ってくるのか。

**A** 例えば、大型の木製家具は、市が回収後、金属、ガラス等を外し、木材のみにして木くずの状態にしている。布団、畳等も原料として木くずと併せて県内のRPF製造工場に出荷している。また、RPF化するものの出荷に対しての収入はなく、分別して出た金属類等に対してのみ資源ごみ等売払金として入ってくる。

**Q** 観光施設管理事業における測量設計業務委託の内容および工事請負費の公衆トイレ防犯カメラの設置場所は。

**A** 測量設計業務委託は、主に民宿村の電源引込工事に係る設計である。また、公衆トイレ防犯カメラの設置場所は、麓地区駐輪駐車場、宝満寺公園および小西地区駐輪駐車場である。

**Q** 二次救急医療体制整備補助事業について、二次救急医療機関補助金の交付対象である医療機関の移設に伴い、令和7年度から当該医療機関への重症救急搬送者数が増加していると聞いていますが、これを踏まえて積算したものなのか。

**A** 当該補助金は、前々年度の救急搬送者数の実績に基づき交付するものであり、令和7年度中の救急搬送者数の増加は影響しない。

**Q** 小規模校入学特別認可制度通学補助事業について、補助金の積算根拠は。

**A** 令和8年度の特認校生数を40人と見込んでおり、1km当たり37円に平均通学距離を掛けた額に対し、7割補助するというかたちで積算している。

**Q** 土曜学習教室事業における新規事業の内容は。

**A** 令和8年度から小学生を対象とした英語学習教室を実施するもので、6月頃から年5回、月1回程度の実施を計画している。

**Q** 地域コミュニティ協議会活動促進事業について、集落支援員に関する費用については特別交付税の対象となることだが、関連する予算の額はいくらか。また、集落支援員の業務内容は、どのようなものか。

**A** 国の集落支援員制度を利用し、市が委嘱するかたちで、地域コミュニティ協議会で直接雇用する手続となっているが、地域コミュニティ協議会への補助金のうち2153万8千円が集落支援員に対応するものである。集落支援員の業務内容としては、集落点検の実施および集落の在り方についての話し合い促進を行うことが必須であり、その他に集落等、地域の活性化に向けた取り組み、地域コミュニティ協議会のサポート等を主にしている。

**Q** 鳥獣被害対策実践事業について、鳥獣捕獲アプリは、有害鳥獣捕獲事業連携のデータを収集するものか。

**A** 鳥獣捕獲アプリは、有害鳥獣の捕獲に係る報奨金と連動するものではなく、捕獲従事者の捕獲情報報告等に関する事務手続の軽減を図ることを大きな目的とするものである。

**Q** 災害対策事業において、非常用発電機の購入予算が計上されているが、何機購入し、どこに配置する計画か。また、今後も引き続き配備していく必要があるのか。

**A** 10台の非常用発電機を購入し、1次避難所への配置を予定している。発電機については、昨年度も10台購入しており、蓄電池、自家発電設備等がある施設を除いて、令和8年度で配備が終わる見込みである。

**Q** やっちくふれあいセンター施設管理

事業における北側駐車場路面補修工事について、陥没している箇所の補修と思うが、その陥没した原因と工事期間は。

**A** 令和6年5月に、アスファルト等にびび割れが発生していることを確認したが、その下に配水管が埋設されているため、それが漏水によるものか自然沈下によるものか掘削してみないと分からない状況である。その原因究明を含めた改修工事であるため、掘削した結果によっては、工期が長くなる可能性もある。

**Q** 道路維持管理事業について、市道維持補修工事としてメンテナンスフリーが計上されているが、どのくらいの面積を計画しているか。また、メンテナンスフリー化は、事業箇所優先順位を付けて進めるのか。

**A** 張りコンクリート工法で、香月線で約600平方メートル、水ヶ迫線で約100平方メートル、モルタル吹付工法

で、飯野・松山線で約200平方メートル、昭和・弓場ケ尾線で約110平方メートルを計画している。また、交差点付近および交通量が多い場所を優先してメンテナンスフリー化を進めていく。

### 【反対討論】

行政のデジタル化が進むことについては、何ら反対をするものではないが、これを進めることによって住民が不利益を受けないような対応をしっかりと取って、予算は提案されるべきである。

## 総務常任委員会

### 国民健康保険税条例の一部改正

**Q** 今回の国民健康保険税条例の一部改正については、国の子ども・子育て支援金制度の創設に伴って、国保税に新たな課税項目を追加するものであるが、医療保険制度の中で子育て支援の財源を徴収する制度設計について、市としてどのように捉えているか。

**A** 子ども・子育て支援金制度については、国が令和6年に子ども・子育て支援法を改正し、子ども・子育て関連の6つの施策を拡充するための財源に充当されるものである。その拠出金については、これらの施策によって、子ども・子育て世帯を社会全体で支援し、将来、その子どもが成人して新たな担い手となるということ、全ての国民、企業等を網羅した保険料の徴収の仕組みを活用して財源を徴収するという制度設計となったと認識している。

### 過疎地域持続的発展計画の策定

本議案は、文教厚生常任委員会および産業建設常任委員会分の所管する内容も含まれるため、連合審査が適当であるとの結論に達し、文教厚生常任委員長および産業建設常任委員長へ連合審査の申し入れを行い、両委員長から同意を得たため、連合審査となった。

**Q** 再生可能エネルギーの利用の推進について、営農型ペロブスカイト太陽電池やバイオマス発熱ボイラー設備等の導入を進めるとあるが、その対策の詳細は。

**A** 現在、国の補助事業を活用し、営農型の太陽光発電設備として茶畑に導入できないかということ、庁内で協議を進めているところである。また、バイオマス発熱ボイラー設備の利活用についても協議を進めている。

ペロブスカイト太陽電池とは、従来のシリコン型と比べ、薄く・軽く・曲がる次世代太陽電池で、今まで設置できなかった場所への展開が期待される。

**Q** 農林水産業の振興について、「農業に従事する女性が主体的に農業経営に関わり、政策や方針決定の過程に参画できる環境づくりと能力を発揮できる場の確保に努め、女性リーダーの育成を図ります」とあるが、具体的な内容は。

**A** 新規就農者において、家族経営協定を夫婦間で締結し、家族経営を行うこと、大隅地区農村女性の会「たんぼぼ」に参画し、研修を行うこと、また、畜産に関しては、肉用牛改良青年部会に女性が参画し、経営を学んだり、情報共有をすること等、女性が単に労働に従事するというのではなく、能力を発揮できる場の確保に努めるというものである。

**Q** 人材育成について、市内高等学校支援事業が掲げられているが、高校生だけではなく、大学生、若年層の社会人等もターゲットとし、将来的に重要な役割を担ってもらえるような人材を育成するプログラムも必要ではないか。

**A** 本計画においては、高校生に着目した市内高等学校支援事業を盛り込んでいるが、総合振興計画では、サテライトキャンパス等、民間と連携した取り組みを進めており、その中で、市内外

の人に対するさまざまな人材育成の事業を考えていきたい。

## 産業建設常任委員会

### 令和8年度志布志市水道事業会計予算

**Q** 坪山配水池改築工事について、2カ所の配水池等を廃止し、1カ所の配水池を新設するとなっているが、給水エリアはどうなるのか。

**A** 廃止する坪山配水池および土橋調整槽は、老朽化および一部漏水があるため、1カ所に施設を集約して新たに坪山配水池を設置するものである。給水エリアは、これまでと同じ有明地域の下野井倉地区および肆部合地区である。

## 文教厚生常任委員会

### 令和8年度志布志市国民健康保険特別会計予算

**Q** 療養給付費が2億7500万円の減となった大きな要因は何か。

**A** 療養給付費は、令和6年度の1人当たり平均療養給付費額に平均被保険者数と医療費の推計伸び率を掛けて積算している。令和7年度の保険給付費の支出状況は、令和6年度実績とほぼ横ばいの状態であるが、これは、被保険者数の減少に伴うものと考えている。

### 【反対討論】

国保加入世帯の税負担は、現在の物価高騰という状況の中で大変重いものとなっている。そうした現実がある中で、令和8年度から新たな負担として、子ども・子育て支援給付金を上乗せして徴収するとしている。税でも保険料でもない、新たな負担を公的医療保険に上乗せするやり方としても認めるわけにはいかない。

起立採決の結果、

否決

本会議での起立採決の結果、可決

(7ページ参照)

## 令和8年第2回臨時会に提案された議案と結果

◎全会一致で可決されたもの

議案番号	議案名・内容	議決結果
報告 1	専決処分の報告について（損害賠償の額を定め、和解することについて）	-
承認 1	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度志布志市一般会計補正予算（第12号））	◎
同意 1	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意

## 令和8年第1回定例会に提案された議案と結果

◎全会一致で可決されたもの

議案番号	議案名・内容	議決結果
3	令和7年度志布志市一般会計補正予算（第13号）	◎
4	令和7年度志布志市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	◎
5	令和7年度志布志市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	◎
6	令和7年度志布志市介護保険特別会計補正予算（第4号）	◎
7	令和7年度志布志市国民宿舎特別会計補正予算（第1号）	◎
8	令和7年度志布志市工業団地整備事業特別会計補正予算（第1号）	◎
9	志布志市特別職の職員の給与に関する条例及び志布志市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
10	志布志市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
11	志布志市技能、労務職員の給与の種類及び基準に関する条例及び志布志市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
12	志布志市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	◎
13	志布志市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
14	志布志市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
15	志布志市総合計画審議会条例の制定について	◎
16	志布志市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
17	志布志市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
18	志布志市営住宅管理条例及び志布志市営単独住宅条例の一部を改正する条例の制定について	◎
19	志布志市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	◎
20	志布志市過疎地域持続的発展計画の策定について	◎
21	薬科休日急患診療事業に関する事務の委託について	◎
22	市道路線の認定について	◎
23	令和8年度志布志市一般会計予算	賛成多数

議案番号	議案名・内容	議決結果
24	令和8年度志布志市国民健康保険特別会計予算	賛成多数
25	令和8年度志布志市後期高齢者医療特別会計予算	賛成多数
26	令和8年度志布志市介護保険特別会計予算	賛成多数
27	令和8年度志布志市国民宿舎特別会計予算	◎
28	令和8年度志布志市工業団地整備事業特別会計予算	◎
29	令和8年度志布志市水道事業会計予算	◎
30	令和8年度志布志市農業集落排水事業会計予算	◎
31	志布志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数
32	多世代交流施設の指定管理者の指定について	◎
33	令和7年度志布志市一般会計補正予算（第14号）	◎
34	令和7年度志布志市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	◎
諮問1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
発議2	志布志市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	◎
同意2	副市長の選任につき同意を求めることについて	同意
同意3	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意

## 賛否が分かれた議案

○賛成 ×反対 一欠席・棄権

議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		川崎 桃子	年見 明浩	永田 梓	栞山 晋司	稲付 洋平	青山 浩二	野村 広志	八代 誠	小辻 一海	持留 忠義	平野 栄作	鶴迫 京子		小野 広嗣	東 宏一	小園 義行
23	令和8年度志布志市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長は、 表決に参加しない。	○	×	○
24	令和8年度志布志市国民健康保険特別会計予算	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○		○	×	×
25	令和8年度志布志市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		○	×	×
26	令和8年度志布志市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		○	×	○
31	志布志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○		○	×	×



志布志港を核とした成長戦略

**野村広志議員** 限られた財源と人的体制の中で、今後4年間、市長として特に重点を置く政策は何か。

**市長** 「暮らし」と「経済」である。

「暮らし」については、全ての市民が、年齢、性別、国籍、障がいの有無を問わず、安心して生活できるように、子育て、医療、



野村 議員



動画視聴

## 特に重点を置く政策は

### ▼「暮らし」と「経済」を包括的に

福祉、教育、防災、デジタル行政など、日々の生活に最も近い分野に包括的に取り組む。

「経済」については、志

布志港を核とした物流と貿易、商工観光、農林水産業の振興と高付加価値化、企業誘致、関係人口や移住による人材循環政策を包括した成長戦略として取り組んでいく。

### 新たなごみ出しモデル

**問** 新たなごみ出しモデルについて、現段階で示せる範囲で詳細を問う。

### 戸別収集の調査研究

**市長** 現在の分別基準を維持しつつ、モデル地区を設置して、各家庭まで戸別収集について、現在のごみ出し困難者対策事業を地域コミュニケーション協議会等と連携しな

がら実施できないか調査研究を行いたい。

### 自動運転技術の導入は

**問** 市内の公共交通の充実と利便性の向上のため、自動運転技術の導入について、他の自治体に遅れを取ることもなく、情報収集や調査研究を進める必要があると思うが、見解を問う。

### 自動運転循環バスの検討

**市長** 大変関心があり、実証実験や研修会などに参加し、調査研究をしている。国の事業もあり、将来的に、例えば市街地などを自動運転で循環するバスを導入し、その停留所への移動手段としてチャイコシコしぎしを活用するなど、利便性を高める取り組みが必要だと考えており、検討していく。



南さつま市で試験中の自動運転バス

### コンパクトなまちとは

**問** 所信表明において「災害リスクが低い場所への居住を誘導するなど、土地利用の観点からコンパクトなまちづくりを進めていく」と述べられたが、その政策的根拠と基本的な考え方について問う。

### 持続可能なまち

**市長** 今後のまちづくりを考える上で、人口の急激な減少と高齢化を考慮し、高齢者や子育て世代の安心できる健康で快適な生活環境を実現し、財政面および経済面において持続可能な都市経営を可能とすることが大きな課題である。

立地適正化計画を作成中であり、中心市街地に居住する市民だけではなく、周辺で暮らす市民も含めた誰もが将来も安心して住み続けられる、持続可能でコンパクトなまちを目指している。

### サテライトキャンパスの誘致は

**問** 所信表明において「都市部の若者や女性が本市で学び体験する機会を創出するため、大学のサテ

ライトキャンパス誘致を推進する」と述べられたが、具体的にどの分野の大学を想定しているのか。また、既に協議や打診が進んでいるのか。

### 内閣府による伴走支援中

**市長** 本市では特に若年層の流出が社会減の大きな課題となっている。このことから、サテライトキャンパス誘致に取り組み、都市部の若者や女性の本市で継続的に学び、交流し、体験することで関係人口の創出につながり、将来的な本市への就職や移住・定住が期待できると考えている。

令和7年度から内閣府による地方へのサテライトキャンパス設置等に向けたマッチングのための調査支援事業として、2年間の伴走支援を受けており、誘致に向けた本市の現状分析や大学側が地方に望む学びなどの情報提供を受けながら進めている。誘致の状況については、公表できる段階になったら、改めて示したい。



八代 議員



▶ 動画視聴

# 高齢者が健康を維持するには

## ▶ 家族や地域、行政が協力し支える

**八代 誠議員** 高齢者が健康を維持していくため、どんなことが必要であると考えるか。

**市長** 特に栄養、運動、社会参加を意識して日常生活に取り入れることで、フレイルの進行を防ぎ、自立した生活を長く維持できると考える。そのためには、本人だけでなく、家族や地域、行政が協力し支えることが効果的であり、そのための環境整備や健康を包括的に支えることが必要であると考ええる。

### グラウンドゴルフ場の開設を

**問** 新庁舎建設予定地を検討しなければならぬが、その新庁舎予定地、あるいは災害廃棄物の仮置き場など、平常時は市営の公園やグラウンドゴルフ場として利用できる施設の開設はできないか。

### 調査研究する

**市長** 大崎町では、常設のグラウンドゴルフ場が

ある。災害廃棄物の仮置き場のみならず、市有地として使える場所がないか、調査研究する。

### 地域通貨とは

**問** 今回、市長の所信表明には「地域通貨の活用」という言葉の記載があった。この地域通貨とは、どのようなものか。

### 利用先を地域の加盟店に限定

**市長** 地域限定の通貨を発行する仕組みで、利用先を地域の加盟店に限定し、消費を地域にとどめることにより、地元事業者の売上向上等の地域内経済活性化につながるものである。単に通貨を発行するだけでなく、ポイント付与や電子マネーを連携させるサービスなど、スマートフォンアプリを使って構築することも可能なことから、利用者の利便性向上も期待される。

一方で、導入や運用にかかるコスト、利用者、地元事業者への普及等、課題も多い。現在、専門

部会で課題解決に向けた調査研究を行いながら検討を進めている。

### 高齢者の健康増進や維持に地域通貨の活用を

**問** 大崎町では、健康促進ポイント事業を展開しており、スマートフォンアプリを登録して、歩いたり体重や体調を記録すると、ポイントが貯まる。本市の地域通貨活用についても、高齢者の健康増進や維持に関するメニューを組み込めないか。

### 調査研究する

**市長** 高齢者の日々の健康づくり活動にポイントを付与する仕組みは、市民の健康意識を高めるとともに、地域経済の活性化につながる有意義な取り組みであると認識している。健康増進メニューの導入効果や実現性について、地域通貨導入の検討に併せて調査研究する。

### 本市の農業に対する思いは

**問** 国から物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が交付される。国が示す数多くの推奨メニューから畜産配合飼料高騰緊急支援事業を選択した理由と、今後の4年間の本市の農業に対する思いは。

### 農家が経営を継続

**市長** 畜産配合飼料の価格は、長期化する国際紛争や円安等の要因により、高止まりが続いている。畜産業の経営が大きく圧迫される中、生産コストの高騰分を販売価格に十分に転嫁できない状況を踏まえ、全畜種を支援した。農業は、本市の基幹産業であり、農業全体が潤うことで市の商店街等の活性化も図れると考えている。今後も、世界情勢や円安等の動向を注視しながら、農家が経営を継続できる思いを持って臨んでいく。

### 伊崎田地区に移住・定住促進の環境整備を

**問** 伊崎田中学校の新校舎が完成し、令和10年4月には県立の曾於地区特別支援学校が開校予定である。移住・定住を促進するための環境の整備はできないか。

### 現在、考えていない

**市長** 特別支援学校の整備により環境が充実し、地域の活性化が期待できると認識しているが、現在、整備については考えていない。



伊崎田中学校 新校舎



稲付 議員



動画  
視聴

# ガードパイプの点検作業は

## ▼実施している

打ち込む工事が可能な区域かと思うが。

土地改良区とも調整が必要

建設課長 鋼矢板工法も腐食対策を行った上で、簡易的な復旧の施工が可能だと考えている。長い区間で護岸の形状が変化すれば、流速、流量等も変わってくるので、水路を管理する土地改良区とも調整を図らなければならないと考えている。

### 確認している

耕地林務課長 確認している。大型水路は、牛ヶ迫頭首工から取水し、約13km続く水路のかんがいとして、約383ヘクタールのほ場に水を送る重要な幹線水路として利用されている。しかしながら、建設当時から土水路のままとなっており、度重なる豪雨災害により、のり面は浸食され、市道および農道に被害を及ぼしているところである。被害を受けた箇所については、その都度、災害復旧事業等を活用して復旧している。

少しでも早く対策を

問 本市の至る所と同じように経年劣化しているものがあると思う。昨今、物価高の影響を受けて、建設単価も上昇傾向となっている。少しでも早く対策を進めていくべきでは。

安全・安心が一番

市長 市民の安全・安心が何より一番である。予算の使い方、補正等もあるので、十分に対応していきたいと考えている。

定期的な現地確認や調査を行い、損傷程度や優先度を勘案して、順次修繕を進めていきたい。



有明中学校前 ガードパイプ落下箇所

### 路肩の空洞化確認は

問 市道吉村・押切線と飯山・通山1号線の接点、三差路部分から通山地区にかけては、土水路が大半を占めている。市道の路肩にコンクリートが打設されている箇所に空洞

問 このガードパイプは、何年前に設置したのか。

3町合併以前である

建設課長 大部分が合併以前に設置されたと把握している。耐用年数等もあり、定期的に現地調査を実施し、市道吉村・押切線の歩道のガードパイプについては、令和7年11月に9カ所の修繕を行った。それ以外の箇所についても、年次的に修繕を行っていく予定である。

総延長と単価は

問 有明中学校から通山地区までの区間のガードパイプの総延長は。また、1m当たりの単価は。

3100m、1万5000円

順次修繕を進めていく

問 合計3100mだと、総事業費が4650万円ほどかかる。仮に、150m修繕した場合は、毎年225万円、20年近く、毎年300m修繕した場合は、10年ほどかかる。部分的に修繕するのではなく、全体的な修繕計画を立案していくべきでは。

建設課長 財源的なものがある。国庫補助等があれば可能であるが、やはり予防保全的には、要望がある前に修繕することが前提となっているので、

建設課長 財源的なものがある。国庫補助等があれば可能であるが、やはり予防保全的には、要望がある前に修繕することが前提となっているので、

建設課長 財源的なものがある。国庫補助等があれば可能であるが、やはり予防保全的には、要望がある前に修繕することが前提となっているので、

稲付洋平議員 有明中学校から通山地区までの道路は、経年劣化によりガードパイプのパイプ部分が出来ている箇所がある。この区間は、有明小学校区の小学生、有明中学校に通う通山小学校区の中学生並びに志布志高等学校、尚志館高等学校の生徒も通学する。点検作業は、定期的実施しているのか。また、ガードパイプの修繕についてこれまで要望等はなかったのか。

市長 歩道および農道区間として管理している。歩道区間については、これまで要望があった。点検作業については、要望があった箇所を含めて令和7年度に現地調査を実施したところである。

何年前に設置したのか



▲動画視聴

小園 議員

# 入学支援金支給の内容は

## ▶令和8年度入学から支給

**小園義行議員** 所信表明で、「小・中学校へ入学されるお子さま全員への入学支援金支給をする」と述べている。昨年の12月議会でも「物価高騰の状況の中で、新しく入学される子どもがいる家庭に対し、制服購入の補助をして保護者の負担軽減を図る考えはないか」と質問し、「しっかりと支援に取り組む」と答弁があった。支援金支給について具体的な考え方を問う。

**市長** 令和8年度に入学する児童生徒から支給していきたい。入学準備には制服だけでなく、体育服やかばん等の準備も必要で、10万円程度かかるということで、令和8年度からの就学援助に係る新入学児童生徒の学用品費等は、小学校で9万1600円、中学校で10万1000円となることから、その額の3分の1の3万円程度を検討しよう。

### いつ提案か

**問** 令和8年度当初予算

に入っていないが、いつ頃に提案されるのか。

### 肉付け予算で

**市長** 肉付け予算で対応したいと思っている。

### チョイソコしぶしの見直しの内容

**問** 「チョイソコしぶしをより便利で利用しやすい運行形態へ見直す」と述べている。それには、現状に対して何が課題なのか、利用する住民の立場に立って考えることが必要だと思う。街地区は、ゴミステーションが停留所になっているので、近くにある。農村地区を考えると、そこに行くまでに大変な苦勞をされている。ドアツードア、そうしたものも考えられるが、市長の言う誰もが気軽に移動できる公共交通は、どういったものか。

### 実情に応じた見直しに

**市長** 市内全域に多数かつ広範囲に停留所を設置している。さらに利便性

の向上を図るために、特に停留所間の距離が遠く離れている中山間地のコミュニティ協議会や自治会長などに要望調査を行った経緯もある。今後改めて要望調査を行っていく。

なお、設置に当たっては、現地確認を行って、実情に応じた停留所の設置ができるように努めていきたいと考えている。



チョイソコしぶし停留所

れているのではと考える。現在の消防団員の充足率と団員確保への取り組みをどのように考えているかを問う。

### 消防団も自ら行動

**市長** 消防団条例に定めている定数495人に対し、令和8年2月末で432人、約87%である。ホームページによる募集啓発や消防団自らが市のイベントに参加して団員募集を広報する等、団員確保に向けた取り組みを行っている。

### 後援会の現状と今後の支援は

**問** 消防後援会については、旧3町で在り方がそれぞれだと思う。後援会費を納める各自治会の会費が少なくなることを考えると、消防後援会の現状の受け止めと今後の公的支援を含めた対応はどうか。

### 実情を把握する

**市長** 地域の消防団活動

を物心両面から支えている組織として重要さを認識している。各消防後援会は、任意の団体であることから、各組織の運営状況等については把握できていない。今後、どのような支援が考えられるのか、各組織における実情等の把握を行ってきたい。

このほかに  
・国保  
・ガソリンスタンドの減少  
について質問した。





持留 議員



# 配合飼料価格高騰への対応は

## ▼社会情勢等を注視

**持留忠義議員** 畜産用配合飼料価格高騰への見解と今後の対応は。

ないか。

**枝肉相場等を注視**

**市長** 長期化する国際競争や円安等に伴う物価高騰の影響で、配合飼料や畜産資材等は高止まりで推移しており、生産コスト上昇により、厳しい経営環境であると認識している。国における配合飼料価格安定制度も発動していないため、今後における社会情勢や価格動向、国の支援等を注視していく。

**肥育飼料の補填はできないか**

**問** 子牛1頭当たり、50万円から60万円の飼料代がかかる。現在、子牛価格が70万円台であるが、その価格で購入すると、肥育農家は採算が取れない。飼料代の補填はでき

**畜種別の支援額は**  
**問** 畜種別の支援額はいくらか。

**飼料増加分価格の約2分の1**

**市長** 牛マルキン（肉用牛肥育経営安定交付金制度）は、令和6年12月以降、1年以上発動がない。現在の子牛価格は、高騰したまま推移しているため、今後の枝肉相場や国の支援等を注視していく。

**全ての畜種で支援を**

**問** 全ての畜種における支援の考えはあるか。

**全畜種へ支援を行う**

**市長** 令和8年1月の臨時会において、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、配合飼料価格の増加分について、全畜種へ支援を行うこととしている。

**畜産振興監** 全畜種で飼料増加分価格の約2分の1を支援している。子牛の競り市上場頭数に対し、1頭当たり1万円。牛マルキンの肥育牛の対象分は、1万8000円とされている。肥育豚は、出荷頭数に対し、1頭当たり700円、乳用牛は生乳1kg当たり2円、採卵鶏は鶏卵1kg当たり6円、ブロイラーは鶏肉1kg当たり5円の支援をしている。

**肥育に対する補助金の見直しを**

**問** 肥育農家は、かなりの経費がかかる。肥育に對しての補助金の見直しはできないか。

**国の支援等を注視**

**農政畜産課長** 令和4年度から全畜種、酪農に對して支援している。1月臨時会の議決分については、今年1月から12月分までの出荷牛等に対して支援する。牛マルキンの発動もないので、今後の枝肉の相場や国の支援を注視していく。

**お茶の肥料価格高騰への対応は**

**問** ここ数年、お茶の価格低迷が続く、肥料の価格高騰も続いている。見解と今後の対応を聞つ。

**活用可能な国・県の事業を注視**

**市長** 茶の情勢は、鹿児島県が2年連続となる粗茶生産量日本一を達成し、過去最高水準の生産額となった。本市も、令和7年度において過去最高の粗茶生産量と生産額を記録している。

このような状況を踏まえ、国・県の事業を活用しながら、輸出推進、有機栽培への転換、てん茶や抹茶の生産拡大などを継続して支援し、高付加価値化による産地としてのさらなる収益力の強化を図る。肥料価格等の生産コストの支援については、活用可能な国・県の事業に注視しつつ対応していく。

**鳥獣被害状況とその対応は**

**問** 本市における今年度の鳥獣被害状況とその対応は。

**農作物等被害が発生、捕獲奨励金の増額**

**農政畜産課長** 令和7年度の被害状況は、水稻の踏み倒し、かんしよの食害、飼料作物の掘り起こし、住宅敷地の庭や花壇、菜園畑の掘り起こしなどがある。

令和7年度には、物価高騰に伴う捕獲実施者の経費負担を減らすため、イノシシの捕獲奨励金を増額した。また、令和2年度から国の事業を活用し、ワイヤーメッシュ柵を要望のあった地域が設置している。



設置が進むワイヤーメッシュ柵



永田 議員



▶ 動画視聴

# 助産院・助産師の確保は

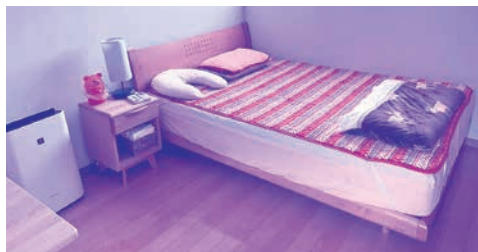
## ▶ 早急に取り組む

**永田 梓議員** 所信表明で産前・産後ケアについて「助産院や助産師の体制を確保することで、母子の健康を守り、安心して出産、子育てができる環境を整えてまいります」とある。この環境を整えるというのは、具体的にどのような体制の確保と考えるか。

**市長** 近年の核家族化に伴う産後うつ防止など、地域母子保健の向上において助産師の専門性が重要視されている中、助産院等の設置誘致については、地域の出産医療の補完、産後ケアの拡充、そして子育て支援の強化に非常に有効だと考えている。助産院の誘致に向けて、妊産婦のニーズの把握に努めるとともに、公益社団法人鹿児島助産師会と連携を図り、介護意欲のある助産師の確保、施設開設費の補助といった具体的な支援策の整備に早急に取り組む。

### 助産院の開設条件は

問 分娩について、対応



本市と提携している都城市の「ほのか助産院」

と非対応の助産院があるが、助産院を開設するには産婦人科が半径2km以内であり、連携を取らなければならぬと認識している。この条件をクリアできる方法があるのか。

**分娩非対応の助産院は嘱託医不要**

**こども子育て課長** 分娩を取り扱う助産院の開設については、医療法第19条に基づき、嘱託医または嘱託医療機関を定めることが義務付けられている。分娩を取り扱わない産前・産後ケアを中心とした助産院については、嘱託医の届出は不要である。

### 産後ケアホテルへの対応は

**問** 近年、産後ケアホテルに高い関心が寄せられている。産後ケアホテルについてどのように認識しているか。

**市長** 調査研究していく。

### 調査研究する

**こども子育て課長** 産後ケアホテルについては、主に民間企業が運営しており、ホテル全体またはホテルの客室の一部を利用し、助産師や看護師などの専門スタッフが24時間体制でサポートする産後ケアに加え、ホテルのようなサービスを受けながら心身のリフレッシュが行える施設であり、本県にはこのような施設はないと認識している。九州でも福岡県の民間ホテルで行われているようである。

### 危険廃屋解体撤去の補助上限額の引き上げを

**問** 危険廃屋解体撤去は、昨今の物価高騰を受け、解体費用が値上がりしており、補助の上限額を引き上げるべきと考える。当初予算においても計上されているが、その内容は。

### 新築着工で増額

**市長** 危険廃屋解体撤去事業実施によるさらなる効果を期すため、従前は、住宅で上限額が30万円、付属屋で15万円であった補助について、令和8年度から内容の一部を見直し、解体跡地へ同一年度内に住宅等の新築着工をする場合は、住宅で上限額が50万円、付属屋で25万円の増額を図る。このことにより、さらなる景観の向上、住環境の確保や移住・定住につなげていく。

### 一定期間の補助金額を2倍に

問 補助金額を2倍にし、

補助対象	補助率	補助上限額
住宅（店舗兼住宅を含む）	1/2	50万円
付属屋（牛小屋、倉庫など）	1/2	25万円

解体後の跡地へ同一年度内に家屋の新築を着工する場合



2、3年の期間を定めて一気に空き家を解体するようになれば、空き家を解体する方が増えるのではないかと声をあげているが、どのように考えるか。

**協議したい**

**市長** いい案であると思う。参考にできるか、内部で協議したい。

## 新人議員 よろしくお願ひいたします



川崎 桃子 議員

志布志町潤ヶ野出身。小中学生2人の子育て中。歌うことが大好きでNHKのど自慢にも出場(三つ鐘)。地域おこし協力隊・地域支援員として活動。地域に寄り添い身近で相談しやすい議員を目指します。



年見 明浩 議員

志布志町安楽。志布志高等学校卒業後35年3カ月自衛隊勤務。職種は無線・有線・情報職種で各地の災害派遣に出勤。日本防災士機構防災士および鹿児島県地域防災推進員。災害発生後に市民をお一人でも早く救助する計画立案を目指します。

### 保育園自己紹介① 城南保育園

松山町新橋より城南保育園の風景をお届けします。周囲を自然に囲まれた地区にあり、なんとと言ってもその大きな特徴は広い園庭にあります。ここで子どもたちは毎日伸び伸びと遊んでいます。学習面では通常の読み書き・数字の他、ピアノやダンス、英語やスポーツクラブなど、幼いうちから学習の基礎となるものに取り組んでいます。

一年を通して多種多様なイベントも企画しておりますので、ぜひ見学にいらっしやってください。

### 編集後記

持留 忠義

月日がたつのは早いもので、日差しがまぶしさに夏の気配を感じる頃となりました。この時期は、新しい環境に慣れると同時に、変化に対応しようと頑張る身体に疲れが出る時期でもあります。無理をされず、くれぐれもご自愛ください。

そして、早期米に続き、普通米の田植えが始まります。社会情勢も激しい流れの中にあります。一農家としても、自然の恵みが生産者と消費者双方にとって、適正な有り難い恩恵となりますよう願っております。

## 6月定例会の開催予定

傍聴にお越しください

6月定例会は、6月12日から6月26日までの期間で開催予定です。

- ◎開会中は、本会議の様子をBTVケーブルテレビ**121チャンネル**で生放送しています。また、当日の午後8時から録画再放送もあります。
- ◎インターネットでもライブ中継と録画中継を公開しています。志布志市ホームページからご覧ください。



動画視聴

月	火	水	木	金
8	9	10	11	12 本会議
15 一般質問	16 一般質問	17 一般質問	18 委員会	19 委員会
22 委員会	23	24	25	26 本会議

本会議・一般質問は、午前10時開会です。

発行責任者

志布志市議会議長

小野 広嗣



委員 川崎 桃子  
副委員長 持留 忠義  
委員 年見 明浩  
委員 八野 代村  
委員 小野 栄作

広報等調査特別委員会